

- 問1 サンゴや貝の死骸が積み重なり、固まってできた岩石で、塩酸をかけると二酸化炭素が発生するものを何という？
- 問2 広い範囲に分布しており、地質時代を決定する際の基準となる特定の地層のことを何という？
- 問3 地層ができた当時の、環境を推測するために役立つ化石を何という？
- 問4 地下の深い場所でマグマがゆっくりと冷えて固まり、等粒状組織を持つ深成岩の代表例として挙げられる、黒っぽい岩石を何という？
- 問5 泥岩や砂岩と同様に、土砂や生物の死骸などが水底に蓄積して固まることでできる岩石の総称を何という？
- 問6 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？
- 問7 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？
- 問8 マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？
- 問9 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？
- 問10 特定の地質時代にのみ繁栄し、その地層がいつの時代のものかを決定づける化石を何という？
- 問11 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？
- 問12 堆積物が長い年月をかけて押し固められ、岩石になる過程のことを何という？
- 問13 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？
- 問14 離れた地点で見つかった地層同士を、特定の基準となる層を用いて比べ合わせ、同じ時期のものかを確認する作業を何という？
- 問15 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？
- 問16 過去に繰り返し活動しており、今後も地震を引き起こす可能性のあるものを何という？
- 問17 短期間で広範囲にわたって積み重なるため、離れた場所の地層が同じ時期にできたものか比較する際、基準となる地層を何という？
- 問18 地震において初期微動を引き起こす、伝わる速さが速い波を何という？
- 問19 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？
- 問20 マグマが地下深くでゆっくりと固まることで形成される、白っぽい色調が特徴の代表的な岩石は何？
- 問21 地震波のうち、伝わる速さが速い波によって生じる最初の小さな揺れを何という？